

事業実績シート

1 事業の概要

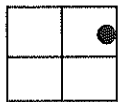

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	長与町 長与町民文化祭開催事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長与町	教育委員会生涯学習課	入江 彩子	095-801-5682
事業期間	開始年	昭和39年(1964年)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他			
実施期間	(開始日) 平成29年11月3日		(完了日) 平成29年11月12日	
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)		
	町民、町内文化活動団体・個人	町民が自主的に参加し、日頃の文化活動の成果を発表する場であり、文化活動の活性化に繋がる。また、町民に広く芸術や文化作品の鑑賞機会を提供するものである。		
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	11月3日(文化の日)は、自治功労表彰、教育文化功労・奨励表彰、スポーツ表彰の式典及び文化講演会を開催。文化講演会では、フリーアナウンサーの福澤 朗氏による講演を行った。 11月4日・5日は、町民芸能祭、町民音楽祭、文化作品展を開催。 芸能祭では、民踊・フラダンス等54団体が演目を披露し、音楽祭には、合唱団、中学・高校の吹奏楽部等17団体が出演した。文化作品展では、写真をはじめ、絵画や書、陶芸等の作品が展示された。 11月11日・12日は、町内小中学生が作成した工作や習字等を展示した学校作品展を開催。12日には、囲碁大会を開催した。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	町制施行前の長与村において、体育に比べてやや低調であった文化活動をさかんにしようとする気運が高まり、昭和39年に第1回長与村文化祭が開催された。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	この文化祭を契機に、民踊、詩吟、生花、文芸など多くの文化活動団体が結成され、町民の文化活動が高まった。本事業は、町内の文化活動団体・個人の活動成果を発表する絶好の機会であり、今年度で54回目を迎え、地域に深く根付いた事業となっている。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		2,394,313 円	1,805,689 円	2,603,491 円					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			1,000,000 円					
	一般財源	2,394,313 円	1,805,689 円	1,603,491 円					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	来場者数	来場目標数に対する来場者数の割合	人	目標	3,500	3,500	3,500	
					実績	3,820	3,600	3,350	
					目標達成率 (%)	109.1	102.9	95.7	
	②			%	目標				
					実績				
目標達成率 (%)									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 本事業は、町民に長く親しまれ、町民の文化活動に必要不可欠なものであることから、廃止又は休止することがあれば、町民から反対を受けることが予想される。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		文化講演会当日の来場者が少なかったため、目標を下回った。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	H30 年度	文化講演会の入場整理券の配布数を増加する。また、本事業は町民を対象としており、町外への広報活動は特に行っていないが、広報を工夫し、町外来場者の増加にも努める。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		文化講演会に係る講師候補の抽出及び交渉は、企画力に優れ、豊富なネットワークを有する民間の企画会社に依頼している。今後も幅広い客層にアピール出来る講師を確保するため、民間業者の仲介を活用する。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		公益性が高い事業のため、入場料や、出演団体の参加費等は設けておらず、受益者負担という観点での歳入確保は難しい。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業は長く町民に親しまれ、文化活動の推進となる事業であるとともに、開催の節目の年には郷土芸能大会を実施しており、文化の継承についても重要な役割を担っている。今後も事業を継続して実施することが、町の文化振興に繋がると考えている。				